



# むなかた市議会だより

令和5年9月定例会号

●発行 / 宗像市議会 ●編集 / 議会広報編集部  
●〒811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号  
●TEL 0940-36-1119 FAX 0940-36-8591  
●市議会ホームページ=http://www.city.munakata.lg.jp/050/080/index.html

## 令和4年度決算を認定

一般会計	
歳入	441億7567万円
歳出	419億7120万円

令和5年第3回宗像市議会定例会が、8月25日から9月21日まで28日間で開催され、市長提案の議案19件、意見書案1件について審議を行いました。  
本定例会では、みなさんが納めた税金がどのように使われたのかなど、令和4年度の決算を2つの特別委員会にて審査し、全ての会計の決算を認定しました。

### 令和4年度決算審査の内容

令和3年度と比較すると、歳入は約11億2千万円の大きな増となりました。市税は約3億5千万円増え、過去最高の約108億1千万円となりました。歳出では、歳入と同規模で予算を執行できなかったため、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支は約22億円、そこから繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は約20億1千万円となり、実質収支は2年連続で20億円を超えました。

令和4年度の事業実績として、次のような報告がありました。

シティブロモーション事業費では、子育て世代向けInstagramを開設し、県内を中心に約4千件のフォロワーを獲得した。  
(※令和5年3月末日時点)



Instagram 市公式アカウント「むむハグ」

分別収集事業費では、市役所での資源物受入施設の開設や、北側資源物受入施設で水曜日の受け入れを追加で実施したことで、西側資源物受入施設の渋滞緩和を図った。



市役所の資源物受入施設

雨水管理まちづくり推進事業費では、水災害に強い都市の実現に向け、雨水施設現況調査や流下能力検証をしたほか、雨に強いまちづくりビジョンの策定に着手した。

団地再生推進事業費では、自由ヶ丘地区における団地再生事業を推進していくため、まちの将来像や方向性などを定めた自由ヶ丘地区都市再生ビジョンの策定に着手した。  
漁港整備事業費では、高度衛生化による水産物の高付加価値化や、生産性の向上を目的とした鐘崎漁港高度衛生管理型荷さばき所を整備した。



鐘崎漁港高度衛生管理型荷さばき所

中小事業者等支援事業費では、プレミアム付商品券5億円の全額電子発行を実施し、運営の効率化と利用者の利便性向上を図った。



むなかた Pay

GIGAスクール推進事業費では、市立学校の各教室にプロジェクトや大型モニターを設置した。また、5年生から9年生までの児童生徒の国語、社会

英語でデジタル教科書を導入した。



プロジェクターを使った授業の様子

※令和4年度決算の詳細は、本号(11月号)のむなかたタウンプレス4〜5ページ参照

### 主な意見

#### 《賛成者の意見》

▽教育・文化・スポーツに力を入れ、若い世代が本市で子どもを育てたいと思えるような定住施策を実施してほしい。

▽公共施設の包括管理委託は、公共施設の長寿命化の観点からは良い事業だと評価するが、新事業であるため、議会への中間報告を実施してほしい。

▽コミュニケーション運営協議会が活動しやすくなるようまちづくり交付金の見直しを検討してほしい。

▽教育のデジタル化を推進するだけでなく、地域を愛する心を育む環境を整備してほしい。

▽多額の実質収支が続くのであれば、医療費助成の拡大や、保育料・学校給食費の無償化を実施すべきである。

## 全員賛成で可決 令和5年度一般会計補正予算

歳入歳出をそれぞれ35億3,654万3千円増額して452億6,164万9千円とし、繰越明許費、債務負担行為、地方債の補正を行う予算案が提出され、全員賛成で原案のとおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

### ●物価高騰対応に係る事業費の増額(2億9,627万7千円)

▽農業・水産業事業者への燃油価格高騰補助を引き続き実施する。  
▽食材の価格高騰がさらに進んだため、学校や保育所などの給食の食材費高騰分に対する補助の予算額を追加する。  
▽域内の消費喚起と物価高騰対策として、プレミアム付商品券事業を追加で実施する。

### ●脱炭素社会推進事業費の増額(2,347万円)

小中学校などの公共施設に太陽光パネルを設置するための調査を行う。

### ●公用車管理費の増額(5,007万円)

ハイブリッド車を17台購入し、通常時は公

用車として、災害時には市民向け電源設備として活用する。

### ●地域子ども・子育て支援事業費の増額(4,818万6千円)

県による病児保育利用料無償化事業の実施により、利用者増が見込まれるため、委託料などを増額する。

### ●防災対策事業費の増額(2,050万3千円)

大雨の際、道路の冠水状況などをいち早く察知するための監視カメラを3カ所追加する。また、避難所における電源設備として可搬式の蓄電池を購入する。

### ●教育相談事業費の増額(278万2千円)

不登校対策で、保健室登校など別室登校をしている児童生徒を支援するため、登校支援員を2人配置する。

### ●適応指導教室運営費の増額(832万5千円)

今年4月に開所した子どもの自立サポートセンター「ホープ」において、更衣室やシャワー室、居室を確保するための改修を行う。

### ピックアップ 全員賛成で可決

#### 宗像市役所南館増築工事

稲元にある文書保存施設を廃止し、市役所の南側に文書保管庫、執務室、会議室を備えた別棟を増築します。また、駐車場を26台分整備し、駐車場の混雑解消も図ります。



南館の外観イメージ

一般質問とは、議員が市の行政事務全般について市の見解を問うものです。

令和5年9月定例会

# 一般質問

令和5年8月28日から31日までの4日間にわたって、16人の議員が合計33項目の質問を行いました。

- ◆議員が質問を届け出した順に掲載しています。
- ◆掲載項目などは質問を行った議員がそれぞれの判断で選択しています。
- ◆質問の詳細については、録画映像もしくは12月初旬に公開予定の議事録をご覧ください。



**問** 過去の一般質問で「災害ボランティアを募る仕組みは機能するか」という質問に対し「有効に機能する体制の確立を目指す」との答弁だったが、進捗はどうか。

**答** 昨年度、災害ボランティアセンターを担当する宗像市社会福祉協議会と一緒に研修および災害ボランティアセンター設



**災害への備えを**  
宗像志政クラブ／安部 芳英



導入予定のEVバス（※イメージ）

**問** 持続可能な公共交通体系の実現に向けて、これまで以上にスピード感のある具体的な施策の展開が必要ではないか。市長の考えは。

**答** A-オンデマンドバスなどの新技術やEVバスなどの環境に配慮したモビリティの導入の検討などを交通事業者、民間企業、市民の三者と連携



**持続可能な公共交通体系の実現を**  
宗像志政クラブ／伊達 正信



**問** 置訓練を実施した。

**答** 災害ボランティアの事前登録制度を導入すべきでは。

**問** 調査研究をする。

**答** 県の規定に満たない被災者を支援するため、市独自の応急対策実施要綱の整備を急ぐべきでは。

**問** 他の自治体を参考に調査研究をする。

**答** 防災に関する財源確保や予算配分、使途について、より踏み込んだ協議、検討が必要では。

**問** 例年発生する異常気象に備えて、より綿密な予算管理を進める。

**問** 持続可能な自治会支援を

**問** 市は自治会と「行政事務連絡調整業務委託契約」を締結している。委託料は制度発足以降、19年間見直されていない。頑張る自治会を応援するため、積算金額の積み上げを検討できないか。

**答** 自治会の負担軽減のため、事業や組織の見直しなども含め委託内容と積算の在り方、併せてまちづくり交付金の在り方を検討し、持続可能な自治会活動を支援したい。

**問** 民間委託拡大の方針はいつ示すのか。また、各校のプールの更新時期も異なり、本市には離島もあるため、各校の状況もさまざまであるが、民間委託による効果は全学校にもたらされるべきだと考える。その対応は。

**答** 児童の泳力向上、担任教員の学習評価の充実、天候や水温に左右されない授業の安定的な実施、授業運営や教員の負担軽減など高い効果が認められた。

**問** 民間委託拡大の方針はいつ示すのか。また、各校のプールの更新時期も異なり、本市には離島もあるため、各校の状況もさまざまであるが、民間委託による効果は全学校にもたらされるべきだと考える。その対応は。

**答** 今年の秋ぐらいをめぐり、次の拡大の方針などを含めて提案する。新しいプールのある学校や離島の学校については、水泳指導者の派遣も含めて検討する。



**小中学校の水泳授業を民間委託に**  
公明党／岡本 陽子



**問** 教職員の勤務実態をどう分析し、どのような対応を取っているのか。

**答** 時間外在校時間が45時間を超えていた教職員が半数以上であった。学校の状況を把握し、システムの導入や規則などの変更、人的配置の見直しなど適宜実施している。

**問** デジタル連絡ツールの効果と課題は。

**答** 情報が瞬時に伝達でき、時間や費用が削減できるが、回線の混雑や情報の重要度が読み手次第になるなどの課題がある。

**問** 採点アプリの効果と課題は。

**答** 採点時間の削減や回答分析による補充学習の充実などが挙げられるが、教職員によっては導入の心理的ハードルが高く、また、採点設定が煩雑で、小規模校では効果が限定的などの課題がある。



**宗像における働き方改革は**  
未来むなかた／北崎 正則



**問** 障がい者やその家族が分かりやすく相談しやすい窓口への工夫は。

**答** あらゆる相談を受けるワンストップ窓口を市役所に設置している。

**問** 親なき後の障がい者支援で重要な取り組みは。

**答** 本人の希望に応じ、親あるうちに家族ケアから社会ケアへの移行を支援していくことが有効であると考える。

**問** 環境保全を担保することは市の大きな役割と認識している。まずは関係法令や先進地の事例などの調査研究が必要と考えている。

**問** 解体工事業の市内登録業者は2者のみで、入札制度の改正を

**問** 宗像コモン東交差点先の森林が届け出がないまま伐採され、輸出用の車両置場になる計画がある。市民生活の安全や生活環境を守るため、必要な規制を行う条例を制定し不適切な設置を防止すべきでは。

**答** 環境保全を担保することは市の大きな役割と認識している。まずは関係法令や先進地の事例などの調査研究が必要と考えている。



**問** 今後の土地利用を活性化する方法は。

**答** 市街化調整区域では原則として開発や建築行為はできないが、地域にぎわいをもたらす土地利用の活性化には、都市計画提案制度による地区計画の提案が適切と考える。まずは住民や地権者が一体となり議論した上で、地区全体の将来像を描き、共有することが非常に重要である。

**問** 今後の土地利用を活性化する方法は。

**答** 本市では、森林経営管理制度における森林所有者への意向調査、竹林対策として破砕機導入や放置竹林の改植、公共施設の木質化、木製品の導入などに取り組んでいる。法律の範囲内で、市の判断により森林整備や木材利用などをはじめ、幅広く活用できると考える。



**廃車などの資材置場設置の規制を**  
公明党／石松 和敏



**問** 今後の土地利用を活性化する方法は。

**答** 市街化調整区域では原則として開発や建築行為はできないが、地域にぎわいをもたらす土地利用の活性化には、都市計画提案制度による地区計画の提案が適切と考える。まずは住民や地権者が一体となり議論した上で、地区全体の将来像を描き、共有することが非常に重要である。

**問** 今後の土地利用を活性化する方法は。

**答** 本市では、森林経営管理制度における森林所有者への意向調査、竹林対策として破砕機導入や放置竹林の改植、公共施設の木質化、木製品の導入などに取り組んでいる。法律の範囲内で、市の判断により森林整備や木材利用などをはじめ、幅広く活用できると考える。



ある日突然、山林伐採が始まった現地

**問** 障がい者やその家族が分かりやすく相談しやすい窓口への工夫は。

**答** あらゆる相談を受けるワンストップ窓口を市役所に設置している。

**問** 親なき後の障がい者支援で重要な取り組みは。

**答** 本人の希望に応じ、親あるうちに家族ケアから社会ケアへの移行を支援していくことが有効であると考える。

**問** 障がい者やその家族が分かりやすく相談しやすい窓口への工夫は。

**答** あらゆる相談を受けるワンストップ窓口を市役所に設置している。

**問** 親なき後の障がい者支援で重要な取り組みは。

**答** 本人の希望に応じ、親あるうちに家族ケアから社会ケアへの移行を支援していくことが有効であると考える。



**親なき後の障がい者支援の充実を**  
ふくおか市民政治ネットワーク／笠井 香察枝



**問** 障がい者やその家族が分かりやすく相談しやすい窓口への工夫は。

**答** あらゆる相談を受けるワンストップ窓口を市役所に設置している。

**問** 親なき後の障がい者支援で重要な取り組みは。

**答** 本人の希望に応じ、親あるうちに家族ケアから社会ケアへの移行を支援していくことが有効であると考える。

**問** 障がい者やその家族が分かりやすく相談しやすい窓口への工夫は。

**答** あらゆる相談を受けるワンストップ窓口を市役所に設置している。

**問** 親なき後の障がい者支援で重要な取り組みは。

**答** 本人の希望に応じ、親あるうちに家族ケアから社会ケアへの移行を支援していくことが有効であると考える。

**問** 今後の土地利用を活性化する方法は。

**答** 市街化調整区域では原則として開発や建築行為はできないが、地域にぎわいをもたらす土地利用の活性化には、都市計画提案制度による地区計画の提案が適切と考える。まずは住民や地権者が一体となり議論した上で、地区全体の将来像を描き、共有することが非常に重要である。

**問** 今後の土地利用を活性化する方法は。

**答** 本市では、森林経営管理制度における森林所有者への意向調査、竹林対策として破砕機導入や放置竹林の改植、公共施設の木質化、木製品の導入などに取り組んでいる。法律の範囲内で、市の判断により森林整備や木材利用などをはじめ、幅広く活用できると考える。



**神湊地区の活性化について**  
宗像志政クラブ／小林 栄二



**問** 障がい者やその家族が分かりやすく相談しやすい窓口への工夫は。

**答** あらゆる相談を受けるワンストップ窓口を市役所に設置している。

**問** 親なき後の障がい者支援で重要な取り組みは。

**答** 本人の希望に応じ、親あるうちに家族ケアから社会ケアへの移行を支援していくことが有効であると考える。

**問** 障がい者やその家族が分かりやすく相談しやすい窓口への工夫は。

**答** あらゆる相談を受けるワンストップ窓口を市役所に設置している。

**問** 親なき後の障がい者支援で重要な取り組みは。

**答** 本人の希望に応じ、親あるうちに家族ケアから社会ケアへの移行を支援していくことが有効であると考える。



**市民の声を受けJR九州と交渉を**  
日本共産党／新留 久味子



**問** 障がい者やその家族が分かりやすく相談しやすい窓口への工夫は。

**答** あらゆる相談を受けるワンストップ窓口を市役所に設置している。

**問** 親なき後の障がい者支援で重要な取り組みは。

**答** 本人の希望に応じ、親あるうちに家族ケアから社会ケアへの移行を支援していくことが有効であると考える。

**問** 障がい者やその家族が分かりやすく相談しやすい窓口への工夫は。

**答** あらゆる相談を受けるワンストップ窓口を市役所に設置している。

**問** 親なき後の障がい者支援で重要な取り組みは。

**答** 本人の希望に応じ、親あるうちに家族ケアから社会ケアへの移行を支援していくことが有効であると考える。

**問** 障がい者やその家族が分かりやすく相談しやすい窓口への工夫は。

**答** あらゆる相談を受けるワンストップ窓口を市役所に設置している。

**問** 親なき後の障がい者支援で重要な取り組みは。

**答** 本人の希望に応じ、親あるうちに家族ケアから社会ケアへの移行を支援していくことが有効であると考える。

**問** 障がい者やその家族が分かりやすく相談しやすい窓口への工夫は。

**答** あらゆる相談を受けるワンストップ窓口を市役所に設置している。

**問** 親なき後の障がい者支援で重要な取り組みは。

**答** 本人の希望に応じ、親あるうちに家族ケアから社会ケアへの移行を支援していくことが有効であると考える。

**問** 障がい者やその家族が分かりやすく相談しやすい窓口への工夫は。

**答** あらゆる相談を受けるワンストップ窓口を市役所に設置している。

**問** 親なき後の障がい者支援で重要な取り組みは。

**答** 本人の希望に応じ、親あるうちに家族ケアから社会ケアへの移行を支援していくことが有効であると考える。



地域公共交通の確保について  
日本共産党／川内 亮



近年、運転免許証を返納し、自家用車を利用できなくなった「移動制約者」が本市でも急増しており、今後も増加が見込まれる。

高齢者の移動手段の確保について市の考えは。

ふれあいバス、コミュニティバス、のりーとの導入で、ほぼすべての交通空白区域をカバーしており、交通弱者の移動手段は確保できている。しかし、高齢者や足の不自由な市民にとっては、バス停から自宅までの移動の課題が残ると考

える。



令和3年4月から市立学校の児童生徒一人一人へのタブレット端末の貸与が始まっており、家庭での学習には通信環境の整備が必須である。一方、教育にかかる家庭からの支出が大きな負担となっている今、これを軽減させるため、民間通信事業者と連携し、子育て世帯には通信料金を通常の半額ほどで提供してい



子育て世帯の家計負担軽減  
日本維新の会／岩岡 良



自治体もある。本市でも同様の制度を導入できないか。

有効だと考えるため、調査研究を進める。

豪雨災害に備えて



頻発する豪雨災害における対策は  
日本共産党／井浦 潤也



頻発する豪雨により、川の氾濫や土砂崩れの危険性が高まり、市民の生命が脅かされる事態であると考えるが、これまで進めてきた水害対策

洪水を安全に流下させるため、県事業で4河川、市事業で8河川を対象に河川整備を実施している。また、道路の側溝改良、雨水幹線、調整池などの整備も各地域で実施している。河川の流量を抑えられる田んぼダムについては、これまで14・7ヘクタールの整備を行った。

東郷停車場線の活性化を図るために地元商工業者や地域、関連施設の協力や連携が必要と考えるが市の後押しは。



「むなかた子ども大の学の日」は、日時が集中し、講師の地域人材や資機材の利用も制約される状況があるが、改善策は。



子ども大学の改善のために  
未来むなかた／上野 崇之



今年度は11月第2土曜日を中心に、各校で実施口を調整することとした。各校や地域の実情に応じて日程や活用資源などを調整し、教育活動が充実するよう支援したい。

不登校や経済的理由に伴う体験格差が問題となる中、学校以外の体験と外出機会をつなぐ「むなかた子ども大」特別講座の今後の展望は。

今後、市外や県外の施設で実施する講座や不登校児を対象とした講座なども含め、誰もが参加しやすい企画により、体験格差の解消につながる取り組みにしたいと考える。



プラスチックごみの取り組みは  
未来保守クラブ／森田 卓也



本市の資源循環に向けた取り組みの現状は。

ごみの発生抑制に関する啓発、資源集団回収の奨励や分別収集、フー

トドライブや服の交換会などを実施している。

プラスチック資源循環推進には、ごみの分別やプラスチック製品の使用削減への市民の意識醸成と行動変容に関する施策が必要だが、市の考えは。



今年度末には何らかの方向性が決定できればと思う。非常に重い決定だが、十分研究したい。



部活動地域移行の進捗は  
宗像志政クラブ／吉田 剛



この5年間で生徒数は1700人増えたが、運動部活動部員数は1300人減った。その背景は。

習い事の多様化やクラブチームでの専門的な指導を選ぶ生徒が増えた。

学校部活動の地域移行の進捗は。

30チームの受皿クラブの立ち上げを目標に今年度までに6チームが立ち上がる予定。課題は活動場所の確保や事故への対応、謝金や市の支援体制である。また、部活の休養日に合わせてグローバルアリーナによる



マイナンバーカードの安全性  
市民連合／福田 昭彦



マイナンバーカードは、健康保険証、本人確認としての利用や各種行政手続きのオンライン申請、各種民間のオンライン取引など、日常生活の中で利用できる機会が広がる一方、その使用の危険性についてさまざまな報道がされている。本市でも6月28日にトラブルが発生し、全国に報道された。今後、再発防止にどのように取り組むのか。

システムの委託業者やシステム提供元の情報共有の体制強化や役割分担の明確化を行うこと

もに、一度と誤発行が起らないようなプログラム開発・機能構築を求めている。また、市職員には個人情報取り扱いに関する研修を実施し、個人情報などを取り扱う委託業者についても、指導の徹底や窓口での本人確認手順の再確認などの改善を図り、市民の信頼回復に努めていく。



誰もが安心して働ける社会に  
宗像志政クラブ／石松 修



県立宗像特別支援学校(仮称)の開校を見据え、福岡労働局と雇用対策協定を締結し、卒業生の就職支援など障がい者雇用対策に積極的に取り組む。一定住都市むなかたの柱の一つにできないか。

労働局との雇用対策協定については、全国で

城山中学校の通学路変更について



城山中学校の改築に伴い、校門の位置が変わる。交通量も多く危険な陵殿寺交差点、踏切付近を避け、より安全な通学路に変更できないか。

最適な通学路について学校や保護者、地域住民と十分に協議し、通学路の変更について検討していきたい。

**市議会データ**  
これって何の数字?

**71,339**

議会でタブレット端末を導入したことにより削減できた1年間の紙の枚数です。

# 令和5年第3回宗像市議会定例会 提出議案と議決結果

9月定例会で審議した議案のうち、賛否が分かれた議案と議決結果を紹介します。すべての議案の議決結果はホームページでご覧いただけます。

【賛否が分かれた議案と議決結果 (○：賛成した人 ◆：反対した人)】

議案番号	議案名	議員氏名 議決結果	川内	石松	木藤	石田	岩岡	上野	井浦	笠井	小林	吉田	森田	安部	岡本	北崎	伊達	福田	新留	石松
			亮	修	裕司	和代志	良	崇之	潤也	香奈枝	栄二	剛	卓也	芳英	陽子	正則	正信	昭彦	久味子	和敏
44	宗像市印鑑条例の一部を改正する条例について	可決	◆	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○
47	令和4年度宗像市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○
49	令和4年度宗像市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○
50	令和4年度宗像市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○
53	令和4年度宗像市下水道事業会計決算認定について	認定	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○

※神谷建一議長には、賛成・反対の意思表示をする表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。



障がい者千五百人雇用の取り組みについて説明を受けました

岡山県総社市は「特別支援学校を卒業した後の働く場所は総社市が担う」という決意の下「障がい者千人雇用事業」を開始しました。障がい者千人の雇用を達成したため、現在は目標も担当しています。

## 社会常任委員会行政視察報告 (7/11～7/13)



手賀西小学校のICT化の説明を受けました

柏市立手賀西小学校の取り組みを参考に、本市の学校現場においても、このようなデジタル化の推進などにより、教職員の働き方改革を支援していきます。

千葉県柏市立手賀西小学校では、小規模校ならではの業務量と負担感解消のため、働き方の効率化、時間の確保、業務改善の観点から効率的にICTを

## 総務常任委員会行政視察報告 (7/25～7/27)

利活用し、業務改善を行っていました。家庭に配布するお便りのデジタル化をはじめとして、さまざまな業務改善を進めました。これが、教職員が早く帰ることを是とする意識改革につながり、また、柏市教育委員会に対してアプリ導入による業務の効率化の実績が認められたことで、令和5年度からは柏市立の全小中学校60校でアプリの活用ができるように予算化されました。

## 委員会レポート

7月に実施した総務常任委員会と社会常任委員会の行政視察の概要を抜粋して報告します。  
※行政視察報告書はホームページに掲載しています。



## 意見書

1件の意見書を可決し、国に提出しました。

地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について(全員賛成で可決)

### (要旨)

経済財政諮問会議の答申を経て閣議決定された「骨太方針2021」において、地方の一般財源総額について、国の一般財源の取り組みと基調を合わせつつ、令和6年度までは令和3年度地方財政計画の水準を確保することを確認している。

令和6年度についても、政府予算と地方財政の検討に当たっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立を目指すよう、政府に次の事項の実現を求める。

▼社会保障の維持・確保、地域活性化、デジタル化、脱炭素化、防災・減災、物価高騰対策、地域公共交通の再構築など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握し、十分な地方一般財源総額の確保を図ること。

▼今後一層求められる子育て施策、地域医療の確保、介護や生活困窮者の自立支援など、急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保および地方財政措置を的確に行うこと。

▼「まち・ひと・しごと創生事業費」については、新たに「地方創生推進費」として令和5年度も確保されているが、持続可能な地域社会の維持・発展に向けて、より恒久的な財源とする。

▼会計年度任用職員制度の運用については、令和6年度から可能となる勤労手当の支給も含め、今後も処遇改善や雇用確保が求められることから、引き続き所要額の調査を行うなどし、その財政需要を十分に満たすこと。

▼デジタル化における自治体業務システム標準化については、引き続き「地域デジタル社会推進費」に相当する財源を確保するなど、十分な財源を保障すること。

## 編集後記

歴史は常に重層的で、さまざまにありえたものの一つが現実として前景化しますが、背後には無数の声と可能性があります。この声に触れ、可能性を束ねるのが政治であるとするれば、政治家は現実と格闘し、未来を形づくる責任を議会の内外で負うものです。その営為を記録できているか、自戒を込めて意識し続けます。(上野 崇之)

市議会の  
くわしい情報や議会中継は  
ホームページをご覧ください。

宗像市議会

検索



ホームページ  
二次元コード

お問い合わせは 議会事務局へ

TEL 0940(36)1119

## 12月定例会の日程(予定)

日程	内容
12/1 金	本会議 (議案上程、提案理由の説明)
4月	本会議(一般質問)
5月	本会議(一般質問)
6月	本会議(一般質問、大綱質疑)
7月	本会議予備日
8月	総務常任委員会
11月	社会常任委員会
12月	建設産業常任委員会
13日 水	予算第1特別委員会(※1)
14日 木	予算第2特別委員会(※2)
21日 木	本会議 委員会報告、質疑、討論、採決

※1 予算第1：一般会計  
※2 予算第2：特別会計・企業会計

▼一般質問の内容は、開会3日前に議会ホームページに掲載します。  
▼本会議と委員会はホームページで中継しています。スマートフォン・タブレット端末でもご覧いただけます。  
※日程・内容などは変更する場合があります。傍聴される際は事前にホームページで確認するか議会事務局へお問い合わせください。